



令和5年
第46回

総会ご案内

特集

コロナ禍で達成できたこと

(継続中も含めて)



今年は
「息吹」の年です。

関西大学女子秀麗会
会長 小谷 寛子
(昭和54年 法学部卒)

みなさま、いかがお過ごしですか。

今年は、干支によると、「癸卯」の年で、今までの苦労や努力が報われて飛躍の年になるといわれています。みなさまに「幸あれ」とお祈りいたします。

昨年の会報を見てみると、私は、コロナ禍とロシアのウクライナ侵攻の話をしていました。残念ながら、この原稿を書いている時点では、どちらもまだ収まっていません。コロナウイルスがこの世から消えてなくなることは期待できないのですが、ロシアとウクライナの戦争は、なんとか、早く終わって欲しいと祈るばかりです。ただし、たとえ戦争が終わっても、戦争被害が消えてなくなることはないので、戦後も戦争被害者のことを忘れないようにしたいと思っています。

さて、女子秀麗会では、この会報の活動報告にもあるとおり、できる限りの「WITH コロナ」を実践してきました。幹事会や楽塾、相談所URARAもZoomを利用して乗り切りました。最近リアル開催が増えていますが、楽塾・相談所URARAのセミナーには、さまざまな地域から会員がZoomに参加して下さっています。今後は、リアルとZoomを併用した企画を続けていきたいと思っています。

女子秀麗会のみなさま、それぞれが無理のないかたちで、女子秀麗会の活動に参画していただければ、会としては望外の喜びです。よろしくお願いいたします。

総会・講演会・懇親会 ご案内

日 時 令和5年7月2日(日)
午前10時30分 受付
午前11時 総会・講演会
午後1時 懇親会

場 所 シティプラザ大阪
2F「SYUN(旬)南」の間
大阪府中央区本町橋2-31
TEL06-6947-7888

会 費 8,000円(事前お振込み)

お申込方法 6月9日(金)までに同封のハガキをご返送の上、下記まで会費をお振込み下さい。
(振込手数料はご負担下さい)
ハガキとお振込みの両方をもって申込完了とさせていただきます。

お振込先 口座:ゆうちょ銀行 関西大学女子秀麗会
記号14190 番号15860261
他金融機関から:
(店名)四一八
普通預金口座番号1586026

※6月29日(木)以降のキャンセルについては全額キャンセル料を頂戴いたします。

※新型コロナウイルス感染症の状況により会食の様式、メニューは変更される場合があります。中止の場合は全額返金させていただきます。

講演会講師

NPO法人 いのちの里京都村
事務局長/ジビエハンター

林 利栄子 さん
2011年 創造政策学部卒



講演会テーマのご紹介

2013年に京都府内の農山村と都市部を繋ぎ新たな価値を生み出すことを目的としたNPO法人いのちの里京都村に就職、同時に農山村の抱える過疎高齢化や野生動物による農作物被害を目の当たりにし同年に狩猟免許を取得しました。

狩猟を通して都市住民と農村との新たなかかわり方や、男性社会といわれている狩猟社会に女性が参入することで感じる人間関係や社会状況、また子育てしながら仕事や活動をするためのリアルなワークライフバランスについてお話させていただきます。



「コロナ禍で達成できたこと」 (継続中も含めて)

きいてみました

1 三木 允子 (昭和42年文卒)

阪神タイガースが必勝祈願にお参りする「廣田神社」で、2015年河野昌弘様(元西宮市長)達13名で発足された「広田参道を美しくする会」に私はコロナ禍の2021年7月から参加させていただいている。

月2回、夏は7時半、冬は8時からラジオ体操後、西井宮司様のお話と川柳で大笑いして60人前後の参加者と松や杉の小枝や枯葉、無数のどんぐりや松ぼっくり、たばこの吸い殻他、せっせと掃除すれば真冬でも体はポカポカ。

毎回、「大きな災害が起こりませんように、一日も早い戦争の終息を、等々」お祈りし、清々しい気持ちと感謝の気持ちに包まれるボランティア活動。

100回出席が目標です。

2 小谷 寛子 (昭和54年法卒)

私はコロナ太りの後、毎日、10時間絶食をして、コロナ前と比べて10キロ減量しました。でも、筋肉も落ちてしまったので、今では、家の中で、足首にベルトを巻いて(最初は0.5キロ、今は1キロの重さ)足の上下運動、腹筋、背筋と地味に筋トレをしています。骨格筋率も上がってきました。めざせ細マッチョ!

3 太平 信恵 (平成3年法卒)

お稽古発表会で、お能「羽衣」を披露することとなった。

私が、お能のお稽古を始めたのは8年前。母が亡くなって、妹と着物の整理をしていたらお茶を習いたくなった。母の着物で出掛けたりするうちに、女子秀麗会では着物友だちが出来た。それから関大能楽部OBの方と出会って、山本能楽堂の山本博通先生にお仕舞を習うことになった。お稽古には、母の和箆笥にあった観世流のお扇子と謡い本を持っていく。母がそばにいるみたい。

4月、初めて能面と装束を付けて「羽衣」の天女になりきるが、こけたりしないよう母が見守ってくれると信じている(2月22日記)。

4 吉田勢津子 (昭和49年文卒)

昨年一月早々、腕の強い痛みと痺れに悩まされ、首の頸椎ヘルニアと診断された。そのうち腰痛膝痛も加わり、パソコンや読書、手紙を書くのも苦痛になった。退職以来この五年、体重も増加の一途を辿り、コロナ禍でのステイホームがとどめを刺した。この体調の悪化を治すにはダイエットしかないと一大決心し、まずはネット動画をあさり、運動せず痩せられるものとしてダイエットスープを作ることにした。更に朝晩必ず体重を測り、一日三食の食事記録をする。夜は基本米飯を食べない。特に野菜一杯の塩味スープが美味しくて飽きず、おやつもカロリー計算して減らした。すると無理なくすると、なんと半年で十キロの減量を達成することが出来たのだ。おかげで体調は戻り痛みも痺れも軽減した。十年前のスタイルに戻りおしゃれが楽しい今だ。

5 榎本 紀代 (昭和56年法卒)

令和2年2月から四国八十八カ所お遍路(逆うち・閏年のため88番札所から1番札所へと巡るもの、ご利益倍増)のバスツアーを始めました。だんだんとコロナ禍に突入し、ツアーの延期や中止もあり、参拝者も激減。境内には私達のツアーのみ。貸切状態で心静かにお参りさせていただくこともしばしば。さらに、後半にはgo toトラベルが開始され、しっかり恩恵を頂戴しながら、令和3年12月に無事結願となりました。(令和4年5月には、高野山へのお礼参りも済ませました。)

6 新谷 里美 (昭和50年文卒)

趣味の「カリグラフィ」で中世の写本に取り組んでいます。きっかけはある美術館の美しいガイドブックに魅せられて。原典は、14世紀のイタリア人の写字僧によります。文字の形と装飾は独特で色がとても美しい。コロナ禍でできた自由時間に少しずつ少しずつ試行錯誤と講師の指導ですすめています。完成目標は今年の11月の作品展。完成すれば「作品展」のご案内をみなさまに!が目標です。

楽塾

[33]

第33回楽塾

「小野小町ゆかりの随心院の紅葉」 に参加して

2022年10月30日久しぶりに京都マイスター吉村先生と女子秀麗会会員の皆様と秋の散策に出かけました。

地下鉄小野駅より徒歩で、途中深草少将ゆかりの榎木を眺めつつ随心院に到着。静かな住宅街に立派なご門。どこか優しい感じです。

ご門の先に小町の有名な和歌の碑、玄関口には現代作家ジミー西原氏の艶やかな絵がお出迎えです。院内は歴史ある文化財も多く襖絵が見事です。中でも圧巻は能の間に奉納された「だるま商店」による襖絵「極彩色梅匂小町絵図」です。ピンクが可愛すぎる!!

書院や庭園、小町化粧井戸などをバックに和服姿カップルの結婚前撮り撮影もあり、歴史と現代のMIX!!まさに京都なのかも。

晴れやかな空の下、会員の皆様と秋の京都を満喫させて頂きました。このような機会を頂きありがとうございます。次回も是非参加したいです。

横山和子（昭和51年社卒）



トピックス

2023年4月2日(日) 4年ぶりにホームカミングデー(スプリングフェスティバル)に参加しました。

当日は「なんでも相談所」「バザー」「コーヒーサービス」をテント内に開設し多くの校友と交流しました。詳しくは、女子秀麗会ホームページ・フェイスブックをご参照ください。



なんでも相談所「URARA」ご報告

Zoomを使った「ためになるwebセミナー」

新型コロナ拡大防止のため、面談を中止してオンライン相談。会員のエンパワメントになるような企画とセットで相談会を実施しました。

「関大女子の力になりたい!」「支え合いたい!」という思いを実現するために、今後も発信を続けますので、みなさま、気軽にご参加ください。

第1回 9月17日(土)

「人生100年時代2 ☆介護も仕事も」

講師：藤原浩さん（人生100年キャリアコーチ）

=人生100年時代のシリーズ2回目となります=

2025年には3人に1人が65歳以上になる日本において介護の知識を知る事は誰にとっても大切なことです。

家族を介護すること、そして自らが介護される側になること、仕事の両立、制度活用などを考える、とても良い機会となりました。



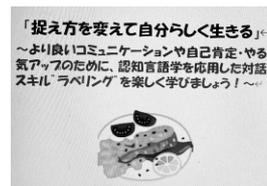
第2回 11月19日(土)

「捉え方を考えて自分らしく生きる」

講師：沼田博子さん（関西大学大学院商学研究科卒）

（社会保険労務士）

より良いコミュニケーションの為の会話スキル「ラベリング」について楽しく学びました。



言語を的確に上手に使う事で普段の生活においてもよい循環が発生するとの事。

コミュニケーションの能力アップに役立つ素敵なセミナーでした。

第3回 2月25日(土)

「人生100年時代3 ☆資産の守り方

～新しいNISAとファンドラップについて」

講師：末永善彦さん（大和証券資産形成サポート部副部長）

会員からのリクエストがあり、大和証券(株)様とゆうちょ銀行様のご支援で実現した講演会は、久々のZoomとリアルハイブリッドでの開催となりました。講師の末永さん(関大OB)にはユーモアを交えつつインフレから資産を守る方法についてお話いただきました。

将来をしっかり考え、投資についても怖がらず学習した上でトライすることも必要だと新たに考えるきっかけとなりました。



